

エコアクション21

# 環境経営レポート

【対象期間 2022年8月1日～2023年7月31日】



上田市 菅平高原

作成日 2023年10月20日

株式会社 宮下組

# 目 次

1、組織の概要	1
2、環境経営方針	2
3、環境経営目標とその実績	3
4、環境経営計画の取組・評価	4
5、EA21実施体制	5
6、次年度への取組内容	6
7、環境関連法規の遵守	7
8、代表者による全体評価と見直し	8

# 1、組織の概要

## □ 組織の概要

### (1) 名称 及び 代表者名

株式会社 宮下組  
代表取締役社長 石塚 博敏

### (2) 所在地

本社 長野県上田市踏入二丁目1番17号  
東御支店 長野県東御市田中842番地  
資材置場 長野県上田市常入1丁目1014番地4号

### (3) 環境管理責任者氏名 及び 担当者連絡先

環境管理責任者 専務取締役 山本 幸輝

各部門担当者

・土木部	北沢 智明	・営業部	水石 和賢
・建築部	倉根 圭一	・資材置場	柳澤 和雄
・総務部	穂苅 亮	・東御支店	宮下 勝久

E A 2 1 事務局担当者 水石 和賢、穂苅 亮、斎藤 恵理

連絡先

TEL	0268-22-0271
FAX	0268-25-6123
H P	<a href="http://www.miyashitagumi.co.jp/">http://www.miyashitagumi.co.jp/</a>

### (4) 事業内容

総合建設業 建設業の種類  
土木一式、建築一式、とび・土工、屋根、管、タイル・れんが・ブロック  
鉄筋、鋼構造成、舗装、内装仕上、水道施設、しゅんせつ、ガラス、防水  
建具、解体、石工、塗装、左官、大工、板金

許認可 特定建設業 長野県知事 許可（特一4）第 3180号  
一級建築士事務所 長野県知事 登録（上田） 1 第 38261号

### (5) 事業の規模

設立	昭和36年（創業明治43年）		
資本金	4,000万円		
売上高	21億9千万円（令和4年8月1日～令和5年7月31日）		
従業員数	50名		
本社建物	RC造4階建	延べ床面積	1,399.60㎡
支店建物	鉄骨造2階建	延べ床面積	209.11㎡
資材置場建物	軽量鉄骨造2階建	延べ床面積	162.75㎡

### (6) 事業年度 8月～7月

## □ 認証・登録の対象組織・活動

全組織・全活動

# 環境経営方針

## 《 環境理念 》

長野県百年企業『信州の老舗』表彰を受けた当社は、その歴史に誇りと責任を持ち、地域の皆様が笑顔で快適に暮らせる社会環境が継続する様積極的に環境保全活動に取り組みます。

## 《 環境保全への行動指針 》

一、次の事項について環境目標・活動計画を定め継続的な改善に努めます。

- 1、二酸化炭素排出量の削減
  - ・ 電力使用量の削減
  - ・ 車両用燃料使用量の削減
  - ・ 冷暖房用化石燃料使用量の削減
- 2、廃棄物の削減とリサイクルの促進
  - ・ 管理及び分別の徹底と排出量の削減
  - ・ 再資源化の促進
- 3、排水量の削減
- 4、社会貢献

二、環境関連法規や当社が約束した事を遵守します。

三、全社員及び協力業者に対して理解と周知を徹底し、目標を定め  
全社一丸となり環境保全活動に取り組みます。

制定日 2015年 8月 1日

改定日 2019年 10月 1日

株式会社 宮下組

代表取締役社長 石塚 博敏

### 3、環境経営目標とその実績

当社における2021年8月～2022年7月までの前期 第61期を基準として、目標を下記のとおり定め行動を開始しました。

#### 本社・東御支店

環境目標		基準値 (前期)第61期	今年度の目標・実績・達成状況			3年後の目標 第65期 目標値
			目標値	第62期 実績	達成状況	
二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO2)		80,826	基準値1%削減 80,018	80,458	判定 ○	基準値3%削減 78,401
電力の削減	電力 (kWh)	68,894	基準値1%削減 68,205	72,227	判定 ×	基準値3%削減 66,827
	灯油 (L)	1,654	基準値1%削減 1,637	3,416	判定 ×	基準値3%削減 1,604
化石燃料の削減	都市ガス (m <sup>3</sup> )	1,686	基準値1%削減 1,669	693	判定 ○	基準値3%削減 1,635
	LPガス (kg)	0	基準値1%削減 0	0	判定 ○	基準値3%削減 0
	ガソリン (L)	17,163	基準値1%削減 16,991	14,694	判定 ○	基準値3%削減 16,648
	軽油 (L)	2,481	基準値1%削減 2,456	1,488	判定 ○	基準値3%削減 2,407
	廃棄物排出量の削減 (kg)	171,696	基準値1%削減 169,979	19,956	判定 ○	基準値3%削減 166,545
水道水の削減 (m <sup>3</sup> )		856	基準値1%削減 847	621	判定 ○	基準値3%削減 830

※ 判定は ○：達成 △：削減出来たが未達 ×：未達成

#### 現場事務所・置場

環境目標		基準値 (前期)第61期	今年度の目標・実績・達成状況			3年後の目標 第65期 目標値
			目標値	第62期 実績	達成状況	
二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO2)		495,503	基準値1%削減 490,548	485,576	判定 ○	基準値3%削減 480,638
電力の削減	電力 (kWh)	107,610	基準値1%削減 106,534	126,997	判定 ×	基準値3%削減 104,382
	灯油 (L)	20,010	基準値1%削減 19,810	11,197	判定 ○	基準値3%削減 19,410
化石燃料の削減	都市ガス (m <sup>3</sup> )	0	基準値1%削減 0	0	判定 ○	基準値3%削減 0
	LPガス (kg)	187	基準値1%削減 185	77	判定 ○	基準値3%削減 181
	ガソリン (L)	52,557	基準値1%削減 52,031	45,190	判定 ○	基準値3%削減 50,980
	軽油 (L)	109,082	基準値1%削減 107,991	114,082	判定 ×	基準値3%削減 105,810
	廃棄物リサイクル率の向上 (主要11種目平均) (%)	99.8	平均リサイクル率 99.7	96.1	判定 ×	基準値3%増加 100
水道水の削減 (m <sup>3</sup> )		924	基準値1%削減 915	530	判定 ○	基準値3%削減 896

※ 判定は ○：達成 △：削減出来たが未達 ×：未達成

※ 購入電力の排出係数は「2022年中部電力二酸化炭素実排出係数0.459kg-CO2/kWhを使用」※

#### 4、環境経営計画の取組・評価

##### 二酸化炭素排出量の削減

環境経営計画・内容	環境経営計画の取組結果と評価
①空調温度適正化（冷房28度、暖房20度） ②不要照明の消灯 ③エコカーへの推進 ④節電器具への設備機器変更の推進 ⑤冷暖房の空運転防止 ⑥コスト面での見える化の実施 ⑦カービズ・ウォービズの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年式の古い車両の入れ替え・廃車を実施した</li> <li>・現場事務所においても節電表示の徹底が出来た</li> <li>・PC不要時及び不要照明電源OFFの推奨が未達成</li> </ul>

##### 廃棄物排出量の削減・リサイクル率の向上

環境経営計画・内容	環境経営計画の取組結果と評価
①分別によるリサイクル促進 ②一般廃棄物削減目標の説明 ③廃棄物排出量の集計 ④裏紙使用の推進 ⑤ミスコピーの防止提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウドを活用し、紙でのやり取りを減少させた</li> <li>・裏紙推奨、ミスプリント防止の推奨を継続で行えた</li> </ul>

##### 水道水の削減

環境経営計画・内容	環境経営計画の取組結果と評価
①水道使用量の集計 ②節水表示（節水意識の定着促進） ③節水器具導入の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道の元栓の調整・管理は出来た</li> <li>・節水の推奨も継続で行えた</li> </ul>

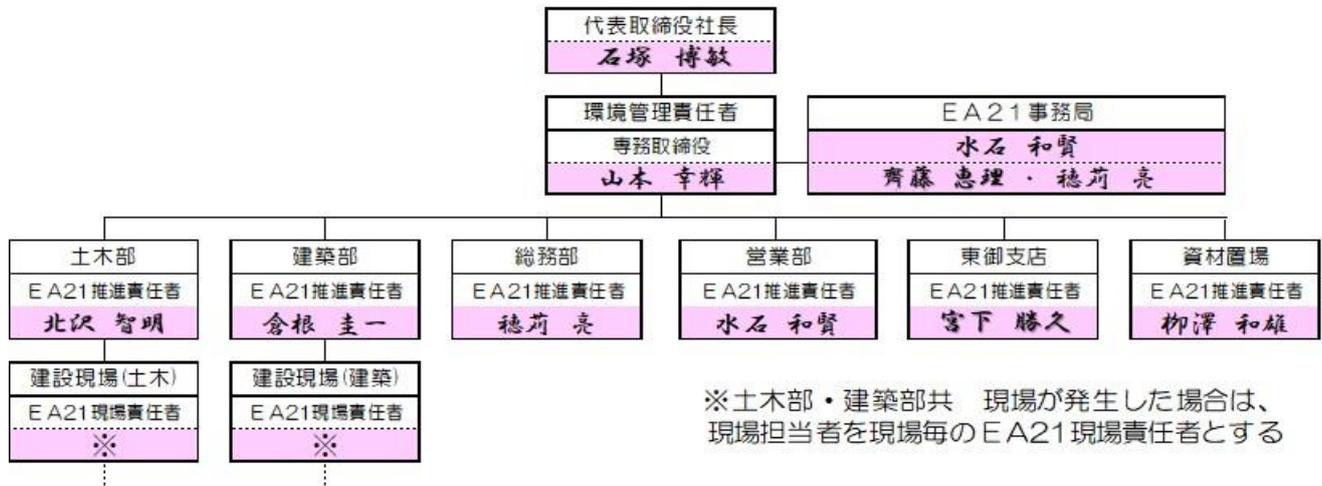
##### 社会貢献

環境経営計画・内容	環境経営計画の取組結果と評価
①ボランティア清掃の実施 ②協力者安全大会の実施 ③消火訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回実施のボランティア清掃・消防訓練は6月・10月と、例年通り実施した。</li> <li>・安全大会に関しても、例年通り6月に実施した。</li> </ul>

## 5、エコアクション21 実施体制

1、当社のエコアクション21を運用するための組織を次の通りとする。

組織改定日：2023年4月1日



### 2、責任及び権限

<b>1) 代表者</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>① EA21に関するすべての責任と運用についての権限を持つ。</li> <li>② EA21の実施及び管理に必要な資源を用意する。資源には 人的資源、設備、費用、時間、専門的な技能・技術を含む。</li> <li>③ 環境管理責任者を任命する。</li> <li>④ 環境経営方針の設定・見直し 及び 従業員への伝達を行う。</li> <li>⑤ 代表者による全体の評価と見直しを実施する。</li> </ul>
<b>2) 環境管理責任者</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>① EA21を構築し、実施し、管理する。</li> <li>② 環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し、承認する。</li> <li>③ 法規等の取りまとめを行い、遵守状況をチェックする。</li> <li>④ 環境経営目標を設定し、環境経営計画を確認し、承認する。</li> <li>⑤ 環境活動の取組状況を確認し、環境経営目標の達成状況を評価する。</li> <li>⑥ 問題点の是正・予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行う。</li> <li>⑦ 環境活動の取組結果を代表者へ報告する。</li> </ul>
<b>3) 各部門責任者</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 自部門におけるEA21の実施。</li> <li>② 自部門における環境経営方針の周知</li> <li>③ 自部門の従業員に対する教育訓練の実施。</li> <li>④ 自部門に関連する環境目標 及び 環境経営計画の実施 及び 達成状況の報告。</li> <li>⑤ 特定された項目の手順書作成及び運用管理。</li> <li>⑥ 自部門の特定された緊急事態対応の為の手順書作成、テスト・訓練・記録。</li> <li>⑦ 自部門の問題点の発見・是正・予防処置の実施。</li> </ul>
<b>4) 建設現場責任者</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 工事現場におけるEA21の実施。</li> <li>② 工事現場に関連する環境経営目標 及び 環境経営計画の実施 及び 達成状況の報告。</li> <li>③ 工事現場における環境負荷低減活動の実施 及び 緊急事態対応。</li> </ul>
<b>5) EA21事務局</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 環境管理責任者の事務局。</li> <li>② 環境への負荷の自己チェック 及び 環境への取組の自己チェック原案 の作成。</li> <li>③ 【環境関連法規等の取りまとめ/遵守チェック表】原案の作成。</li> <li>④ 環境経営目標原案の作成。</li> <li>⑤ 環境経営計画原案作成。</li> <li>⑥ 環境活動実施集計。</li> <li>⑦ 環境関連の外部コミュニケーションの窓口。</li> </ul>

## 6、次年度への取組内容

### 二酸化炭素排出量の削減

環境経営計画・内容	次年度への取組内容
①空調温度適正化（冷房28度、暖房20度） ②不要照明の消灯 ③エコカーへの推進 ④節電器具への設備機器変更の推進 ⑤冷暖房の空運転防止 ⑥コスト面での見える化の実施 ⑦カービズ・ウォービズの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続きエコカーへの変更を推奨していく また、登録年数や走行距離を基準として社有車の入れ替え・廃車を積極的に行う</li> <li>PC不要時及び不要照明電源OFFの推奨も継続</li> </ul>

### 廃棄物排出量の削減・リサイクル率の向上

環境経営計画・内容	次年度への取組内容
①分別によるリサイクル促進 ②一般廃棄物左舷目標の説明 ③廃棄物排出量の集計 ④裏紙使用の推進 ⑤ミスコピーの防止提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続きクラウドを活用し、紙を印字してのやり取りを極力抑えていく</li> <li>裏紙推奨、ミスプリント防止の推奨は継続していく</li> </ul>

### 水道水の削減

環境経営計画・内容	次年度への取組内容
①水道使用量の集計 ②節水表示（節水意識の定着促進） ③節水器具導入の促進 ④見せ池清掃の管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道の元栓の調整・管理は引き続き継続</li> <li>節水の推奨を継続していく</li> </ul>

### 社会貢献

環境経営計画・内容	次年度への取組内容
①ボランティア清掃の実施 ②協力者安全大会の実施 ③消火訓練の実施 ④AED操作及び救急救命講習の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>年2回（春・秋）の周辺道路清掃活動・消防訓練安全大会は継続して実施していく</li> </ul>

## 7、環境関連法規の遵守状況

遵守評価日：2023年7月31日

### (1) 主な環境関連法規の遵守状況

法規等の名称	要求事項	遵守状況
廃棄物処理法	産廃収集運搬・処理業者との契約 // 許可証の写し保管 マニフェストの交付・保管 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出 知事への届出 多量排出事業者等による産業廃棄物処理計画 1,000t	遵守
建設リサイクル法	特定建設資材を用いる場合の分別・解体・再資源化 解体工事の際に解体費用・再資源化費用の明記	遵守
騒音・振動規制法	特定施設の届出 規制基準の遵守 県・市町村への事前確認・届出	遵守
建築基準法	石綿を使用した建築材料の規制 増改築時の除去や封じ込め クロルピリホスの使用禁止 ホルムアルデヒドの使用制限	遵守
水質汚濁防止法	排水濃度の測定・記録 事故時の措置届出 市町村への届出	遵守
消防法	危険物保管の指定数以上の許可申請 // 危険物取扱者の届出 現場観察	遵守
フロン排出抑制法	フロン類の適切な処理 回収・破壊の工程の確認 引取り証明書の保管 空調機器の簡易点検の実施 エアコン7.5kw以下（1回/3ヶ月） 点検記録の保管（5年間）	遵守
道路運送車両法	安全の確保 公害の防止 その他環境保全 検査記録・車検証の保管	遵守
道路交通法	安全運転の義務 積載量の遵守	遵守
オフロード法	基準に適合した特殊自動車の使用 適切な燃料の使用・点検整備 検査済標章の保管 労働局への届出	遵守

### (2) 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規遵守状況の確認に於いて 違反・訴訟 はありません。

## 8、代表者による全体評価の見直し

---

今年は今和5年5月から新型コロナウイルスも5類に引き下がり徐々にコロナ流行前に戻りつつある1年でした。現場の状況も去年同様受注工事が減ることもなく、人手が足りない状況でした。

実績については、前年と比べ本社側では目標達成が増加、現場側については、未達成項目に変化はありましたが、維持する事が出来ました。要因としては、去年の振り返りの逆で、工事の受注により、本社に滞在する人数が減ったことが大きな要因と考えます。温暖化の影響により、猛暑が長く続いたため、本社・現場共に電気使用量が増加しています。命に係わる事ですので、無理な節電は推奨せず、出来る範囲で活動を継続させました。

現場の入れ替わりの時期でもありましたので、来年度は本社・現場共に安定した数値になると考えられます。工期の長い工事も多いため竣工時期になれば、数値も大幅に増えると予想されます。その中でも「建設業として出来る行動」を軸に、今後もCO2削減活動に取り組んでいきたいと思えます。

エコアクション21は8年目に、SDGsは4年目に入ります。当社が行っている環境活動1つ1つは小さい物かもしれませんが、未来に繋がる活動であることを改めて念頭に置き、会社一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

2023年 10月 12日

株式会社 宮下組  
代表取締役 石塚 博敏